



平成22年5月12日

各位

上場会社名 株式会社 ハークスレイ
 代表者 代表取締役会長 青木 達也
 (コード番号 7561)
 問合せ先責任者 常務取締役 佐子 弘和
 (TEL 06-6376-8088)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	67,500	400	300	△500	△50.07
今回発表予想(B)	66,059	43	93	△409	△41.00
増減額(B-A)	△1,441	△357	△207	91	
増減率(%)	△2.1	△89.3	△69.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	57,179	△31	10	△2,355	△235.13

修正の理由

平成22年3月期連結会計期間においては、リーマンショック後の景気後退が続く中、政府の諸政策により、一部耐久消費財に内需回復の明るい兆しがみえるものの、個人消費の本格回復には至らない状況下にあります。

そのような中、当社グループでは消費者動向等、経済環境は従来にはなかった動きとして認識し、今後も厳しい経済状況が継続されるとの想定のもと、当社グループ全体の収益体質の改善と将来の基盤確立を最優先事項として活動してまいりました。その活動として生産性の向上を図るため経費の見直し、業務効率化の推進すると共に、ブランドの維持発展のため追加的投資を行い、且つ、顧客満足度の向上を図るため、従業員教育の徹底、既存商品の磨き上げなどに集中的に費用投下を行ってまいりました。

また企業グループとして、上記の追加的費用計上と共に、連結会計処理においては、貸倒引当金等について、より保守的な見積りに努めた結果、営業利益および経常利益において前回発表の業績予想を下回る見込みとなりました。

以上